

有毒植物による 食中毒に注意!

有毒植物を誤って食べると胃腸炎症状やけいれんなどを起こし、時として死亡することもあり注意が必要です!

～有毒植物による食中毒防止心得～

- その1 食用と正確に判断できない山野草等は絶対に採らない! 食べない! 人にあげない!
- その2 食用植物と有毒植物は同じ場所に生えることがあるので、採る際は1本1本をよく確認する。

県内で誤食の多い有毒植物

◀有毒植物▶

イヌサフラン

毒

症状 おう吐、下痢、呼吸困難、重症化で死亡することがある。

特徴 イヌサフランには球根がある。

有毒部位 全草



◀よく似ている食用植物▶

ギョウジャニンニク **食**

ニンニク臭がある。



春

まちがいがしやすい季節

春

バイケイソウ、コバイケイソウ

毒

症状 口の痺れ、血圧低下、心不全、重症化で死亡することがある。

特徴 葉に縦に葉脈が多数ある。

有毒部位 全草、特に根



オオバギ **食**
ボウシ (ウルイ)

太い中央の葉脈から、葉の縁に向かって脈が分かれる。



県内で誤食の多い有毒植物

◀有毒植物▶

◀よく似ている食用植物▶

スイセン



症状 おう吐、下痢、けいれん。

特徴 ニラのような臭いはない。

有毒部位 全草、特に球根



ニラ



強烈なおおいを放つ。



春

間違いやすい季節

春

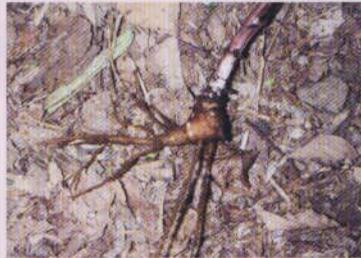
トリカブト



症状 口の痺れ、呼吸困難、心臓麻痺、重症化で死亡も。

特徴 根は縦に長く伸びカブのような形をしている。

有毒部位 全草



ニンソウ



トリカブトの芽出し時がニンソウの葉に形がそっくりで、時に混生する。



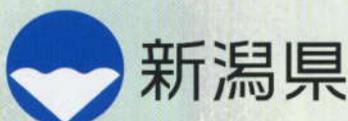
※ここに記載した植物の特徴は一例であり、これだけでは植物の種類の正確な特定は出来ません。

その他、注意が必要な有毒植物



- コンフリー……………以前は食べられていましたが、肝障害等の健康被害を生じるおそれがあることから食べないよう呼びかけています。
- ジギタリス……………食べると下痢、不整脈、重症になると心停止を起こします。
- ハシリドコロ……………芽生えがフキノトウに似ており食べると神経障害を起こします。
- チョウセンアサガオ…根がゴボウ、つぼみがオクラ、種子がゴマに似ており食べるとけいれん、麻痺などを起こします。

◎昭和53年以降に県内で発生した有毒植物による食中毒事例については、県のホームページ「食の安全インフォメーション (<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/>)」に掲載しています。



■問い合わせ先

新潟県福祉保健部生活衛生課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL 025-280-5205 FAX 025-284-6757

または最寄りの保健所へ